



帰宅困難者受入支援協定を 締結しました



～災害時には安心・安全な観光地・滞在拠点を目指します～

観光課観光振興係 ☎ ㊟ 1157

鳥羽には年間約440万人、月最大約57万人の観光客が訪れます。災害発生時には、ターミナル駅である鳥羽駅周辺を中心に、市内全体に多くの帰宅困難者が発生すると想定されます。そこで、官民が連携して帰宅困難者受入協定を行い、「観光地における防災対策の充実によるおもてなし」を実現します。

これまでの経緯

市では、東日本大震災を受け、宿泊事業者や観光関係団体のみなさんと共に、土地勘のない観光客が安全に避難できるようワークショップや講演会などを実施し、災害時にも安心・安全な観光地・滞在拠点を目指してきました。

このたび、観光客の安心・安全な旅を確保するため、宿泊事業者のかたと連携して帰宅困難者受入支援協定を結ぶ

ことになりました。

観光客の帰宅困難とは

鉄道が運行停止、道路などが通行止めになり、観光客が帰宅できなくなった場合のことです。

(例) 暴風警報・津波注意報などの発表、大規模風水害、大雪の発生など

受入支援協定施設とは

市内で台風や大雪などで交通が途絶した場合に発生する帰宅困難者を支援する宿泊施設のことです。

主な支援内容

- ① 一時休憩所としての場所（ロビー、宴会場など）を提供
- ② 飲料水・トイレなどを提供
- ③ 道路情報・テレビ、ラジオなどで知りえた情報を提供
- ④ 市と情報交換などの連携を密に行い、相互に協力を要請することが出来る

帰宅困難者受入協定施設
Official center for stranded tourists

災害時には、帰宅困難になった観光客の皆様を支援します。
In the event of a disaster, assistance will be provided to all tourists experiencing difficulty returning home.

災害時にも安心・安全な観光地・滞在拠点を目指します。
Toha City aims to be a safe and comfortable site for tourism and travel, even during a disaster.
鳥羽市

「受入協定パネル」デザイン
日本一海女の多いまち鳥羽をイメージし、「海女」をモチーフにしたデザイン



協定締結事業者さん
(平成 27 年 9 月 14 日現在)

サン浦島 悠季の里、戸田家、芭新翠、リゾートヒルズ豊浜 蒼空の風、株式会社鳥羽国際ホテル、鳥羽シーサイドホテル株式会社、リゾートトラスト株式会（エクスプ鳥羽）、扇芳閣、胡蝶蘭、鳥羽グランドホテル、和光、錦海楼（順不同）

帰宅困難者の発生・受入のイメージ

STEP 1 【一斉帰宅抑制】

◆暴風雨、大雪、地震などで交通が途絶し、帰宅困難者が発生します

STEP 2 【帰宅困難者受入準備】

- ◆ロビー、宴会場など帰宅困難者の受入準備をします
- ◆飲料水などの確認、掲示物の準備をします

STEP 3 【帰宅困難者受入支援】

- ◆ロビー、宴会場などで帰宅困難者受入を開始、飲料水などを配布します
- ◆交通情報、災害情報の提供をします

STEP 4 【帰宅支援】

◆帰宅の開始（帰宅経路の状況などを案内します）